

仙台育英学園
同窓会々報

発行所 仙台育英学園同窓会
仙台市宮城野区宮城野二丁目4-1
TEL 022-256-4141
編集 仙台育英学園
発行人 同窓会事務局
TEL 022-288-5231
印刷所 印刷株式会社
本 田 印 刷 株 式 会 社

学園創立一一一周年



会長 瀬戸 信男

盛夏の候、同窓生の皆様におかれましては益々ご健勝でお過ごしのことと存じます。日ごろより同窓会活動に深いご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

初めに、当会の名誉会長でございます加藤雄彦理事長・校長先生が、平成二十八年秋の褒章に際し、永年にわたる教育振興のご功績に

フクギの会



理事長 加藤 雄彦
校長 加藤 雄彦

南国特有の湿り気のある風が頬にまとわりついてくる沖縄県今帰仁(なきじん)、今泊(いまどまり)地区を今年もゆつくりと歩くことができました。そこには本部備瀬(もとぶせ)地区のような観光地化したフクギ並木と異なった昔ながらの雰囲気が残っています。

古くから栄え、城下町として大勢の人々が暮らしていた時代を思い出させてくれる伝統的な家の佇まいには、十五メートルを超えると思われる大木の幹とたくさんの木の実を蓄

より藍綬褒章の栄に浴されました。このことは、ご本人ご家族はもとより私も同窓生にとりましても誠に同慶の至りに存じます。

さて、母校は東日本大震災後「逆転の仙台育英」を旗頭に一日も早い復興に取り組みでまいりました。今後、教育設備の整備等、望ましい理想的な教育ができる教育環境の整備充実の事業展開を行うにあたり、母校の充実・発展の一助にしたいと考え学園創立百一十周年記念募金をお願い申し上げましたところ、皆様から多大なるご協力をいただきありがとうございます。また、今年三月十九日に開催されました第

えたフクギが家々を囲み、人々の日常生活を暴風から守る防風林としての役割を果たしてきました。

以前にもご紹介しましたが、沖縄県沖縄市胡屋(こや)交差点にある「コザミュージックタウン」の中に、本校広域通信制課程I・L・C沖縄があります。同校は平成二十五年(二〇一三年)四月に開校して以来、毎年春と秋の入学時には合わせて百人を超える新入生が高校卒業資格の取得を目指して入学してきます。

彼らも卒業後は本学園の同窓生となる訳ですが、秀光中等教育学校の卒業生の会を「樺の会」と呼ぶように、「フクギの会」と名付けた同窓会の組織があります。

本土から沖縄を訪れる人にはそれぞれの目的があり、楽しみ方も千差万別です。その選択肢の一つにフクギ並木を訪ね、優しく木漏れ日が差し込み、静かに時間が流れていく非日常のような空間を楽しむことを目的にしてい

八十九回選抜高校野球大会出場につきまして、残念ながら一回戦で敗退となりましたが、皆様から多大なる協賛金をいただきありがとうございます。これまで同窓会では、学園創立百一十周年の記念事業を行うべく、実行委員会を立ち上げ検討してまいりましたが、次のように決まりましたのでご案内申し上げます。

日時：平成二十九年八月二十六日(土) 午後四時

場所：仙台育英学園高等学校宮城野校舎 (ゼルコバホール)

事業：加藤雄彦校長先生と卒業生による 鼎談「仙台育英学園一一一周年を振り返る」

祝賀会：午後六時

なお、この日は、平成二十九年年度同窓会総会の開催日であることも、ご通知申し上げます。

今夏、宮城県では高校生の全国祭典が二つ同時に開催されます。その一つ全国高等学校総合体育大会が南東北インターハイとして七月二十八日から八月二十日まで宮城県・山形

る方々もいます。

しかしながら当地には日常の暮らしがあり、むやみやたらに他人の屋敷に入り込む非礼は許されません。そのため地元の方と出会った時には、型通りのご挨拶と笑顔で外来者であることを告げつつ、人々の普段の様子を尋ねることのできる喜びがあります。I・L・C沖縄の卒業生の会にこの木の名前を頂きましたと告げるたびに、仙台育英学園のような有名校に採用されたことを名誉に思うと異口同音に話されます。

フクギの会は出来立てのホヤホヤで、歴史も伝統もありますが、立派な幹のような大きな志を持ち、災害を防ぐ防風林の役割を担うような社会を支える人材を輩出することを願っています。そして沖縄の社会でも認められていくことを期待しています。

のんびりと時間が流れた沖縄から帰郷すると、懐かしい学園経営の日々が待っています。

県・福島県の三県合同で開催されます。もう一つは第四十一回全国高等学校総合文化祭が、七月三十一日から八月四日まで仙台市を中心に開催されることは、大変喜ばしいことでもあります。この二つの祭典に、母校から多数の後輩が参加すると聞いております。

最後になりますが、加藤雄彦理事長・校長先生はじめ、諸先生方並びに会員皆様のご健勝とご多幸、母校の益々のご発展を祈念して挨拶いたします。

同窓会総会並びに 学園創立一一一周年記念事業・祝賀会の案内

期 日：平成二十九年八月二十六日(土) 曜日

場 所：仙台育英学園高等学校 宮城野校舎

総 会：午後三時、中講義室(1F)

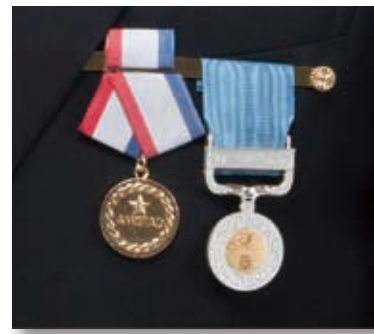
鼎 談：午後四時、ゼルコバホール(4F)

祝賀会：午後六時、ローズホール(1F)

会 費：三,〇〇〇円

す。その中でも、宮城野校舎の復興事業は、校舎建築を第一期としますと、それ以上進んでいないのが現状です。何故ならば、二〇二〇年問題を控え、探究型授業、eラーニング、ICT教育等様々な教育投資が優先されているからです。これらは生徒たちが進路達成のために必要不可欠ではありますが、億単位の費用が伴います。

そのため、宮城野校舎の復興事業を後回しにせざるを得ない状況を何卒ご理解願います。二〇二〇年問題が解決した折には、再び事情は改善されますが、同窓生の皆様からのご支援がなければ厳しいのが現状です。どうぞこれからも宮城野校舎の復興事業を完遂するためのご寄付をお願い申し上げます。



▲ 写真右：藍綬褒章
写真左：2011年にキューバ共和国から贈られた友好勲章

祝
藍綬褒章
受章

加藤雄彦名誉会長の略歴

- 昭和33年2月 宮城県仙台市に生まれる
- 昭和45年3月 仙台市立片平丁小学校卒業
- 昭和48年3月 慶應義塾中等部卒業
- 昭和51年3月 慶應義塾高等学校卒業
- 昭和55年3月 慶應義塾大学経済学部卒業（経済学学士）
- 昭和57年3月 慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了（MBA：経営学修士取得）

【資格】

- 昭和55年5月 中学校教諭1種免許状（社会）、高等学校教諭1種免許状（社会）
- 昭和57年4月 高等学校教諭専修免許状（社会）

【経歴】

■学校教育関係

- 昭和57年4月 学校法人仙台育英学園事務職員
- 昭和57年4月 学校法人仙台育英学園教諭
- 昭和57年4月 仙台育英学園高等学校校長室長
- 平成8年7月 仙台育英学園秀光中学校長
- 平成8年7月 仙台育英学園高等学校校長
- 平成15年4月 秀光中等教育学校校長

■学校法人仙台育英学園関係

- 昭和56年11月 学校法人仙台育英学園理事
- 昭和56年11月 学校法人仙台育英学園評議員
- 昭和57年1月 学校法人仙台育英学園常務理事
- 平成元年4月 学校法人仙台育英学園法人局事務局長
- 平成8年7月 学校法人仙台育英学園副理事長
- 平成19年6月 学校法人仙台育英学園理事長

■体育団体関係

- 平成10年5月 宮城県卓球協会会長
- 平成19年5月 宮城県卓球協会顧問
- 平成13年4月 宮城県高等学校体育連盟ライフル射撃部部長
- 平成16年4月 宮城県高等学校体育連盟ボクシング専門部部長
- 平成24年5月 宮城県高等学校体育連盟なぎなた専門部部長

■私学・教育関係の団体

- 平成14年4月 日本私立中学高等学校連合会全国収容対策会議委員
- 平成20年6月 (財)日本私学教育研究所評議員
- 平成12年6月 宮城県公立高等学校協議会委員
- 平成16年4月 宮城県私立中学高等学校連合会理事
- 平成20年4月 宮城県高等学校長協会理事

■その他の団体

- 平成27年1月 茶道裏千家淡交会宮城支部副支部長

【受賞歴】

- 平成23年11月 キューバ共和国国家評議会から友好勲章を授与される
- 平成25年11月 教育者表彰（文部科学大臣）を受ける
- 平成26年10月 教育文化功労表彰（宮城県知事）を受ける
- 平成28年10月 陸上幕僚長援護協力功労者表彰（防衛省）を受ける
- 平成28年11月 秋の褒章 藍綬褒章（内閣府賞勲局）を受章する

総会・支部だより

本部総会

平成二十八年年度仙台育英学園同窓会総会が、平成二十八年八月二十七日(土)午後五時から、新装された「パレスへいあん」にて開催されました。数多くの皆様にご参加いただき、総会を無事終了することができました。



鈴木良英PTA会長挨拶



議長を務める瀬戸信男会長



総会出席の末永東京支部長と出席者

本部懇親会

約七十名もの同窓生が集い、総会終了後の午後六時から懇親会が始まり親睦を深めました。二十八年度は震災以降お休みしていた豪華抽選会も開かれ、とても会場が賑わいました。今年は一周年記念ということもあり、宮城野校舎で懇親会が行われます。ぜひご参加ください。



教育振興会 小坂会長挨拶



参加者全員で校歌斉唱



渡辺公一副会長による万歳三唱

岩沼支部

平成二十八年十一月二十六日(土)、竹駒神社参集殿において総会懇親会が開催され、お忙しい中、約二十数名の参加をいただきました。校長先生代理として佐々木英明教頭先生が出席され、学校の近況等を紹介していただきました。和やかな雰囲気、今後の活発な活動について皆さん話されていました。

東京支部

平成二十八年十一月二十七日(日)、新宿野村ビル五十階にある「デューク」にて、第三十七回目の東京支部総会、懇親会が行われました。約五十名の同窓生の方々と楽しいひと時を過ごし、エネルギーシユな皆様のおかげでも盛会となりました。

硬式野球部OB会新年会

平成二十九年一月三十日(土)、仙台駅東口「ホテルレオパレス仙台」の地下一階で、硬式野球部の総会・新年会が開催されました。約四十名の出席をいただき、とても賑やかな時間となりました。今年も多方面にて活躍している卒業生同士、とても笑いの絶えない会となりました。



硬式野球部OB会高橋会長挨拶



同窓会 瀬戸信男会長挨拶



抱負を語る佐々木順一朗監督挨拶

第二十二回社の都中学校選抜剣道大会報告

第二十二回社の都中学校選抜剣道大会が七月二日(日)、仙台育英学園高等学校多賀城校舎グロリーホールで開かれました。開会式では仙台育英学園同窓会会長 瀬戸信男様よりご挨拶を頂き、剣道部の歴史や仙台育英学園剣道部の活躍をお話頂きました。

この大会は、県中体連に出場する仙台市各区の代表と選抜された他県の中学校、そして剣道部出身中学校が参加し、男子は昨年より十校多い四十校となり女子は二十八校が出場しレベルの高い技と気迫をおつけ合った。開会式終了後、仙台育英学園剣道部の稽古風景が披露されたスピード感溢れる充実した稽古風景となった。



開催のお知らせ

東京支部

第三十八回総会
日時:平成二十九年十一月二十六日(日)
午後十二時

会場:新宿野村ビル ホテルオークラ
レストラン「デューク」
新宿区西新宿一-二六-二

会費:一〇,〇〇〇円
〇三-三三四五-〇六一

連絡先:末永 佑巳
〇九〇-六九四-一八四三七

※学校から加藤雄彦校長先生、本部から役員並びに同窓教員の先生方が多数出席いたします。関東在住の同窓生の皆様、奮ってご参加を下さい。お待ちしております。

岩沼支部

第二十七回総会
日時:平成二十九年十一月十一日(土)
午後四時

会場:竹駒神社・参集殿
会費:五,〇〇〇円

連絡先:大友 達夫
〇二二-三三二-四三三九

※岩沼近郊に在住する仙台育英学園の卒業生であればどなたでも参加できますので、ぜひご出席下さいませようお待ちしております。

2017年度 大学入試 大学進学状況

仙台育英学園高等学校合格者数 **757人**

2017年4月20日

東北大6、お茶の水女子大1、横浜国立大2、宮城大10、宮城教育大5、山形大8、防衛医科大学校1、防衛大学校2、慶応義塾大2、早稲田大6、上智大2、明治大4、立教大4、法政大12、青山学院大2、中央大8、東京理科大9、東洋大6、日本大7、同志社大4、立命館大6、岩手医科大3、東北学院大155...

おもな合格大学と合格者者数一覧【一部抜粋】

全日制課程	岩手大 1	所管外大学	法政大 12	日本女子大 2	帝京大 6	岩手医科大 3	通信制課程
国公立大学	宮城教育大 5	防衛医科大学校 1	東京理科大 9	武蔵大 2	拓殖大 5	東北学院大 155	国公立大学
東北大 6	山形大 8	防衛大学校 2	芝浦工業大 2	明治学院大 7	桜美林大 5	東北福祉大 41	宮城大 1
筑波大 1	福島大 6	私立大学	津田塾大 1	東京農業大 2	立正大 3	東北工業大 46	私立大学
お茶の水女子大 1	高崎経済大 2	慶応義塾大 2	東洋大 6	國学院大 3	学習院女子大 1	東北文化学園大 29	東洋大 1
横浜国立大 2	都留文科大 1	早稲田大 6	日本大 7	宇川大 2	日本体育大 1	東北医科薬科大 11	学習院女子大 1
茨城大 2	静岡県立大 1	上智大 2	専修大 5	東京経済大 3	神奈川大 11	宮城学院女子大 20	東北学院大 2
埼玉大 1	宮城大 10	明治大 4	駒澤大 3	順天堂大 3	関東学院大 13	仙台白百合女子大 5	東北福祉大 1
千葉大 2	会津大 1	青山学院大 2	学習院大 3	北里大 2	東洋英和女学院大 4	尚綱学院大 19	東北文化学園大 1
新潟大 2	福島県立医科大 2	立教大 4	獨協大 3	大東文化大 3	同志社大 4	石巻専修大 24	
信州大 1		中央大 8	成城大 2	東海大 7	立命館大 6	仙台大 20	

2017年度 大学入試 大学進学状況

秀光中等教育学校合格者数 **77人**

2017年4月20日

おもな合格大学と合格者者数一覧【一部抜粋】

国公立大学	東北大 3	秋田大 1	北海道大 1	私立大学	慶応義塾大 1	早稲田大 1	明治大 1	青山学院大 2	立教大 2	中央大 1	法政大 2	東京理科大 1	芝浦工業大 2	日本大 5	駒沢大 1	学習院大 1	日本女子大 1	聖マリアンナ医科大 1	東京医科大 1	埼玉医科大 1	北里大 1	東邦大 1	昭和 1	聖路加国際大 1	東海大 1	帝京大 1	東京歯科大 1	千葉工業大 1	金沢医科大 1	同志社大 2	立命館大 1	近畿大 1	岩手医科大 3	東北学院大 4	東北福祉大 2	東北医科薬科大 6	宮城学院女子大 1	石巻専修大 2	仙台大 2
--------------	-------	-------	--------	-------------	---------	--------	-------	---------	-------	-------	-------	---------	---------	-------	-------	--------	---------	-------------	---------	---------	-------	-------	------	----------	-------	-------	---------	---------	---------	--------	--------	-------	---------	---------	---------	-----------	-----------	---------	-------

2017年度 就職状況

2017年も

100%

の就職率を達成!!

平成29年度 仙台育英学園同窓会 事業計画並びに予算(案)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

◎ 事業計画

- 1 学園創立111周年記念祝賀
- 2 同窓会報の発行
- 3 会員名・住所等の整理
- 4 各支部の強化拡充
- 5 平成29年度卒業生に対する記念品贈呈
- 6 生徒会クラブ活動の助成
- 7 その他

◎ 予算

<一般会計>

収入の部				摘要
科目	平成28年度決算額	予算額	差額	
会費	6,123,000	8,220,000	2,097,000	全日制課程平成28年度卒業生会費¥1,000,000 考査・通信制課程会費等
繰越金	1,643,018	1,395,058	-247,960	平成28年度からの繰越金
雑収入	122	300	178	銀行利子¥300
計	7,766,140	9,615,358	1,849,218	

支出の部				摘要
科目	平成28年度決算額	予算額	差額	
会報費	1,088,132	2,000,000	911,868	会報第61号発行・ホームページ維持・管理
名簿費	274,067	600,000	325,933	メンテナンス料・住所変更等連絡集書郵便代
補助費	0	100,000	100,000	
助成費	33,069	200,000	167,000	育英祭、ホームカミングデー、キャリア教育等助成
記念品費	1,328,400	1,500,000	171,600	卒業記念品¥1,200×1250
強化拡充費	180,000	300,000	120,000	各支部補助・同窓会等祝儀
会議費	660,927	800,000	139,073	
通信費	24,306	50,000	25,694	
事務費	58,676	150,000	91,324	
雑費	425,144	700,000	274,856	薬品費・印刷代・広告費等
旅費交通費	298,250	400,000	101,750	
基金積立金	2,000,000	2,500,000	500,000	
予備費	0	315,358	315,358	
計	6,370,902	9,615,358	3,244,456	

<特別会計>

基金積立金	平成28年度積立金高	8,727,957
	利子	100
	平成29年度積立金	2,500,000
	本年度基金取崩し金	7,000,000
計		4,228,057

平成28年度 仙台育英学園同窓会 事業報告並びに収支決算(案)

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

◎ 事業報告

- 1 同窓会会報 第60号 発行
- 2 会員名・住所等の整理
- 3 各支部の強化拡充
- 4 平成28年度卒業生に対する記念品贈呈
- 5 生徒会クラブ活動の助成

◎ 収支決算

<一般会計>

収入の部				摘要
科目	予算額	決算額	差額	
会費	6,120,000	6,123,000	3,000	全日制課程(高校・秀光)平成27年度卒業生会費・通信制課程会費等
繰越金	1,643,018	1,643,018	0	平成27年度からの繰越金
雑収入	500	122	-378	銀行利子
計	7,763,518	7,766,140	2,622	

支出の部				摘要
科目	予算額	決算額	差額	
会報費	2,000,000	1,088,132	911,868	会報第60号発行・ホームページ更新
名簿費	600,000	274,067	325,933	メンテナンス料・住所変更等連絡集書郵便代
補助費	100,000	0	100,000	
助成費	200,000	33,000	167,000	キャリア教育助成
記念品費	1,320,000	1,328,400	-12,400	卒業記念品(スプーンセット)
強化拡充費	300,000	180,000	120,000	各支部補助 同期会等祝儀
会議費	700,000	660,927	39,073	総会・諸会費補助 会議資料印刷代
通信費	40,000	24,306	15,694	各通信代
事務費	150,000	58,656	91,324	事務用品・搬送手続料
雑費	500,000	425,144	74,856	慶弔費・印刷代・広告費等
旅費交通費	400,000	298,250	101,750	東京支部・岩沼支部総会などへの参加旅費等
基金積立金	1,500,000	2,000,000	-500,000	基金積立
予備費	73,518	0	73,518	
計	7,763,518	6,371,082	1,392,436	

(収入の部) ¥7,766,140 - (支出の部) ¥6,371,082 = ¥1,395,058 (平成29年度へ繰越)

<特別会計>

基金積立金	平成27年度積立金高	6,727,414
	利子	543
	平成28年度積立金	2,000,000
	本年度基金取崩し金	0
計		8,727,957

監査の結果、上記のとおり相違ないことを認めます。
平成29年7月19日

同窓会監事 庄子 富士雄
大宮 照夫
千葉 俊行
石垣 光一郎

会報発行協力金	平成27年度までの残金	2,903,632
	利子	520
	平成28年度	335,000
	振込手数料	37,340
計		2,986,492
平成29年度への繰越金		3,201,812

みやぎ総文2017

今年の夏、宮城で初の開催となる第41回全国高等学校総合文化祭「みやぎ総文2017」が、7月31日（月）～8月4日（金）に、県内全域で開催されます。

本校からは、放送部、演劇部、獅子太鼓部、吹奏楽部、書道部が大会に関わります。

特に獅子太鼓部は郷土芸能部門出場し、8月2日（水）～8月4日（金）、名取市文化会館にて「獅子舞」を披露します。また、書道部は7月31日（月）～8月4日（金）、青葉体育館にて、地域の史跡や宮城にゆかりのある言葉をテーマに、「多賀城碑」の臨書作品等が展示されます。みなさんもぜひご覧ください。



みやぎ総文2017 プレ大会の獅子太鼓部



みやぎ総文2017プレ大会での書道部



『はばたけ世界へ 南東北総体 2017』

絆は絆 魅は魅 心の若さ力

今年の全国高等学校総合体育大会は、南東北インターハイとして宮城、山形、福島を中心に開催します。本校からは陸上競技部、剣道部、男子サッカー部、なぎなた部が出場します。同窓生の皆様からの応援をよろしくお願ひします。

○陸上競技	… NDソフトスタジアム山形	7月28日(金)～8月2日(水)
○剣道	… カメイアリーナ仙台(仙台市体育館)	8月9日(水)～8月12日(土)
○男子サッカー	… ユアテックスタジアム仙台、他	7月28日(金)～8月4日(金)
○なぎなた	… 新田東総合運動場宮城野体育館	8月10日(木)～8月12日(土)

第89回選抜高校野球大会へ出場!!

多くのみなさんに感謝。

第89回選抜高校野球大会（主催：毎日新聞社、日本高等学校野球連盟）が、平成29年3月19日(日)～4月1日(土)までの12日間、阪神甲子園球場で開催されました。

本校硬式野球部は第4日目3月22日(水)の第一試合、福井工大福井高校と熱戦を繰り広げましたが、6-4で惜敗。これからの活躍に期待が高まります。皆さんの応援ありがとうございました。



学園創立111周年 記念募金協賛者

ご協賛者数 179名、1団体
ご協賛金額 1,221,610円

- S10 大江田光雄 高橋 一悦
S12 村上敬次 只野 由雄
S16 安達清守 千葉 徹
S18 熱海和作 千葉 昭一
S20 鈴木康 村上 裕二
S21 金澤克人 村上 好明
S26 菊地伸治 村上 英人
S27 石田 久道 熊谷 清之
S28 大友孝弘 安藤 利夫
S30 大田弘宏 堀川 功
S31 大友達夫 野上 孝市
S32 須藤幸雄 佐藤 眞弘
S33 高橋義信 久道 周彦
S34 阿久津英紀 芳賀 一賢
S35 木村光毅 小坂 克己
S36 池田友信 佐藤 倫之
S37 鈴木賢哉 加茂 昭一
S38 佐々木俊一 國井 哲也
S39 大宮照子 池田 博子
S40 菅野嘉友 高橋 秀樹
S41 飯田 徹元 窪田 幸代
S42 木内一彦 山田 康司
S43 小永佑己 佐藤明日美
S44 工藤雄規 今野 裕貴

- H13 市川通太郎 遠藤 真弓
H14 木村 彰子 木村 彰子
H15 阿部 博 阿部 博
H16 市川 園子 市川 園子
H17 市川 通實 市川 通實
H18 鹿野 知幸 鹿野 知幸
H19 岩淵 雄大 岩淵 雄大
H20 我孫子 裕一 我孫子 裕一
H21 阿部 慎一郎 阿部 慎一郎
H22 小泉 聡美 小泉 聡美
H23 阿部 洋佑 阿部 洋佑
H24 佐々木 英人 佐々木 英人
H25 浅井 美里 浅井 美里
H26 鬼怒川 博新 鬼怒川 博新
H27 小橋 耕平 小橋 耕平
H28 浅井 混平 浅井 混平

第89回選抜高校 野球大会 出場協賛金協力者 (H29.3.10~H29.4.30)
ご協力者数 160名
ご協力金額 1,015,500円

- S10 大江田光雄 宮田 嘉門
S12 村上敬次 大宮 正一
S16 安達清守 佐藤 善信
S18 熱海和作 丸井 善市
S20 伊田 太郎 伊田 太郎
S21 渡辺 伊太郎 渡辺 伊太郎
S22 樋口 道夫 樋口 道夫
S23 柳井 庸彦 柳井 庸彦
S24 大友達夫 大友 達夫
S25 齋藤 眞康 齋藤 眞康
S26 須藤 幸雄 須藤 幸雄
S27 小幡 卓雄 小幡 卓雄
S28 庄司 正佑 庄司 正佑
S29 刺持 丈治 刺持 丈治
S30 河村 威 河村 威

- H11 岩崎 隆宏 岩崎 隆宏
H12 小笠原 尚美 小笠原 尚美
H13 鈴木 博人 鈴木 博人
H14 新井 徹一 新井 徹一
H15 鹿野 紀子 鹿野 紀子
H16 梅津 大機 梅津 大機
H17 関 昭典 関 昭典
H18 鹿野 知幸 鹿野 知幸
H19 岸野 充晴 岸野 充晴
H20 千葉 向子 千葉 向子
H21 伊藤 賢太郎 伊藤 賢太郎
H22 佐藤 眞樹 佐藤 眞樹
H23 佐藤 仁彦 佐藤 仁彦
H24 高橋 郁香 高橋 郁香
H25 田中 吏 田中 吏
H26 佐藤 航 佐藤 航
H27 根原 裕隆 根原 裕隆
H28 紀伊 海秀 紀伊 海秀

平成28年度 会報発行費協力者 (H28.4.1~H29.3.31)
ご協力者数 335名
ご協力金額 335,000円

- S10 大江田光雄 宮田 嘉門
S12 村上敬次 大宮 正一
S16 安達清守 佐藤 善信
S18 熱海和作 丸井 善市
S19 本田 圭太郎 本田 圭太郎
S20 石田 康 石田 康
S21 金澤克人 金澤 克人
S22 貝沼 邦夫 貝沼 邦夫
S23 小坂 信雄 小坂 信雄
S25 近藤 豊 近藤 豊
S26 菊地 伸治 菊地 伸治
S27 小野 幸男 小野 幸男

- S28 大友孝弘 大友 孝弘
S30 岩間 弘邦 岩間 弘邦
S31 安達 隆 安達 隆
S32 安達 晃 安達 晃
S33 高宮 正一 高宮 正一
S34 佐藤 忠雄 佐藤 忠雄
S35 阿部 英紀 阿部 英紀
S36 菅野 義夫 菅野 義夫
S37 小岩 賢哉 小岩 賢哉
S38 佐々木 俊一 佐々木 俊一
S39 大宮 照夫 大宮 照夫
S40 沖田 健久 沖田 健久
S41 北野 正一 北野 正一
S43 齋藤 元 齋藤 元
S44 工藤 雄規 工藤 雄規
S45 内田 末治 内田 末治
S46 加藤 光一 加藤 光一
S47 熊谷 諸己 熊谷 諸己
S48 安藤 利夫 安藤 利夫
S49 木血 功志 木血 功志
S50 佐藤 眞弘 佐藤 眞弘
S51 得可 宗樹 得可 宗樹
S52 服部 道雄 服部 道雄
S53 青木 茂 青木 茂
S54 石川 圭一 石川 圭一
S55 坂下 昭彦 坂下 昭彦
S56 佐々木 浩章 佐々木 浩章
S59 留守 広行 留守 広行
S60 砂金 英輝 砂金 英輝
S62 阿部 栄久 阿部 栄久
S63 斉平 正行 斉平 正行
S64 加藤 昭彦 加藤 昭彦
S65 岩谷 淳 岩谷 淳
S66 石垣 知己 石垣 知己

- H09 秋葉 恭庸 秋葉 恭庸
H10 荒 宜子 荒 宜子
H11 甲田 直之 甲田 直之
H12 遠藤 眞弓 遠藤 眞弓
H13 市川 通太郎 市川 通太郎
H14 小野 智香 小野 智香
H15 阿部 国博 阿部 国博
H16 市川 通實 市川 通實
H17 菅野 佳子 菅野 佳子
H18 小野 由幸 小野 由幸
H19 石川 大輔 石川 大輔
H20 千葉 日向子 千葉 日向子
H21 阿部 慎一郎 阿部 慎一郎
H22 福山 雄記 福山 雄記
H23 阿部 洋佑 阿部 洋佑
H24 及川 衣里 及川 衣里
H25 浅井 美里 浅井 美里
H26 石川 賢 石川 賢
H27 相澤 祐奈 相澤 祐奈
H28 澤井 潤平 澤井 潤平

事務局よりお願い
いつもご寄付をいただきありがとうございます。郵便払込取扱票へのご記入は、ご氏名を楷書で正確にご記入いただきますようお願い申し上げます。また、卒業年度も忘れずにお願いたします。

事務局が個人情報をお聞きする場合は、事務局から電話の後、学校へ改めてお掛けいただくことになっておりますので、ご了承の程お願い申し上げます。

※卒業年度の間違い、氏名に誤字脱字がある場合は、何卒ご容赦いただきたくお願い申し上げます。ご協力ありがとうございました。